

# 茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画

資料 1

(第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画)

## 令和4年度取組実施状況調査結果表

### 目次

#### 令和4年度取組実施状況調査のまとめ

#### 取組数集計表

#### 第3次茅ヶ崎市食育推進計画 取組実施状況調査表

	通し番号
施策1 ■ 食の生産、流通、安全への理解	… 1～17
施策2 ■ 食文化の体験と継承、共食の推進	… 18～37
施策3 ■ 生きる力としての食生活の基礎づくり	… 38～54

#### 第2次茅ヶ崎市健康増進計画 取組実施状況調査表

	通し番号
施策1 ■ 【一次予防】生活習慣の改善、心身機能の維持・向上	… 1～54
施策2 ■ 【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防の推進	… 55～63

#### 第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画 取組実施状況調査表

	通し番号
施策1 ■ 【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進	… 1～12
施策2 ■ 【二次予防】歯科口腔保健対策の推進	… 13～19

# 令和4年度取組実施状況調査のまとめ

## 第3次茅ヶ崎市食育推進計画

### 施策1 食の生産、流通、安全への理解

17事業のうち1事業(通し番号4)を新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。  
通し番号11の食品衛生に関する知識の普及は、集合型の講習会等の開催はできませんでしたが、ホームページや広報紙を活用し、普及啓発を実施しました。  
また、施策1では、持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールの一つである「持続可能な生産形態を確保する」に基づき、食品ロスに関する取組も行うこととしています。通し番号16、17の取組にて、広報紙や展示等を通じて広く普及啓発を実施しました。

### 施策2 食文化の体験と継承、共食の推進

公民館を中心に、親子でのみそ作りやパン作り体験等、食文化の体験と継承、共食の推進に関する取組を実施しました。また、学校では米作り体験、保育所では行事食の給食提供を通して食文化の体験と継承の取組を実施しました。保育所での共食の推進として、保護者懇談会や給食だよりにて、共食に対し、理解を深める機会を提供しています(通し番号37)。

### 施策3 生きる力としての食生活の基礎づくり

生きる力としての食生活の基礎づくりにおける、食と健康に関する取組として、介護予防講演会や栄養改善教室、相談事業を実施しました。また、広報紙や市のホームページ、展示、YouTube動画等を活用し、食育及び食生活改善に関する普及啓発を実施しました。保育所、小学校、中学校においても、給食の提供や食育講座を通して、生きる力としての食生活の基礎づくりの取組を実施しました。

## 第2次茅ヶ崎市健康増進計画

### 施策1【一次予防】生活習慣の改善、心身機能の維持・向上

新型コロナウイルス感染症の影響により、54事業のうち2事業(通し番号7、26)を中止し、7事業(通し番号2、3、27、32、44、49、51)は教室の定員数や普及啓発方法の見直し、実施期間の延長等、一部内容を変更して実施しました。

さまざまなライフステージを対象に健康に関するイベントや教室を実施しました。身体活動に関する講座は、対面での実施の他、通し番号4、19のようにオンラインを活用し新型コロナウイルス感染症の状況下においても身体活動の推進につながるようにしました。

健康に関する普及啓発は、生活習慣の改善に向けた事業、自殺対策等の取組を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、通し番号31、33のように、Webセミナーやメール配信、市のホームページ等を活用した普及啓発を進めました。

健康に関する相談は、心(通し番号35～36)、難病(通し番号37)、禁煙(通し番号38)、生活習慣の改善(通し番号39)、高齢の健康に関する取組(通し番号40)があり、多様な分野において相談体制の充実に努めました。

妊娠期～乳幼児期については、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、乳幼児健康相談や食育相談など、育児相談体制の維持に努めました。

新型コロナウイルス感染症の状況下においても工夫をしながら、生活習慣の改善、心身機能の維持・向上に関する取組を実施しました。

### 施策2【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防対策の推進

各種検(健)診などにより、疾病の早期発見・早期治療と重症化予防の推進に努めました。検(健)診対象者へ個別に受診券を送付し(通し番号55、58、59、60、61)、受診勧奨を行いました。

## 第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画

### 施策1【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進

歯と口に関するイベントや教室として、高齢者を対象にフレイル予防事業(通し番号1～4)を実施し、講演会や口体操などにより、オーラルフレイル予防につながる取組を行いました。

感染症の拡大防止のため、歯と口の健康週間の普及啓発イベント「歯っぴーデー」は予約制とし、歯科保健従事者等に対する研修は、書面研修などを実施し、歯と口に関する普及啓発、相談体制の整備に努めました。

### 施策2【二次予防】歯科口腔保健対策の推進

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、幼児(重度う蝕ハイリスク者、障がい児を含む)、児童生徒、成人を対象に検(健)診の取組を実施しました。

通し番号19の歯科保健推進会議は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、書面会議を実施し、地域の歯科保健の情報及び意見交換を行い、歯科保健の体制整備に努めました。

# 茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画

(第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画)

## 取組数集計表

### 第3次茅ヶ崎市食育推進計画

#### 【施策1】食の生産、流通、安全への理解

取組	取組数	中止した取組数
食の生産	3	0
食の流通	4	0
食の安全	5	0
学校・保育所での食の生産	2	0
学校・保育所での食の流通	1	1
学校・保育所での食の安全	0	0
食品ロス	2	0
その他	0	0

#### 【施策2】食文化の体験と継承、共食の推進

取組	取組数	中止した取組数
食文化の体験と継承	14	0
共食の推進	3	0
学校・保育所での食文化の体験と継承	2	0
学校・保育所での共食の推進	1	0
その他	0	0

#### 【施策3】生きる力としての食生活の基礎づくり

取組	取組数	中止した取組数
生きる力としての食生活の基礎づくり	15	0
学校・保育所での生きる力としての食生活の基礎づくり	2	0
その他	0	0

### 第2次茅ヶ崎市健康増進計画

#### 【施策1】【一次予防】生活習慣の改善、心身機能の維持・向上

取組	取組数	中止した取組数
健康に関するイベントや教室	25	1
健康に関する普及啓発(学校教育などを含む)	9	1
健康に関する相談体制の充実	6	0
妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	9	0
子どもから高齢者までの予防接種の実施	2	0
健康づくりのための環境整備	3	0
その他	0	0

#### 【施策2】【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防対策の推進

取組	取組数	中止した取組数
健康診断等の実施	8	0
かかりつけ医の推進	0	0
健康づくり体制の整備	0	0
その他	1	0

## 第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画

### 【施策1】【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進

取組	取組数	中止した取組数
歯と口に関するイベントや教室	6	0
歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	3	0
歯と口に関する相談体制の整備	2	0
その他	1	0

### 【施策2】【二次予防】歯科口腔保健対策の推進

取組	取組数	中止した取組数
歯科健康診査等の実施	6	0
かかりつけ歯科医の推進	0	0
歯科保健の体制整備	1	0
その他	0	0

## 【施策1】食の生産、流通、安全への理解

## 【行政の主な取組】

- ・食の生産、流通、安全への理解に関するイベントや教室、体験を通じた普及啓発
- ・学校・保育所での食の生産、流通、安全への理解に関する取組

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	令和5年度の 課名	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
1	食の生産	教室	小和田公民館		事業名:親子で学ぶ有機野菜 実施内容:農園を見学し、地域でSDGsに取り組む生産者について学ぶ	R4	有	夏休みで家にこもりがちな子どもに ちよどよいと思いました。学校以外の 場で、いろいろな人に触れ合い学ぶ機 会を得たいと思っているので大変あり がたいなどの意見があり、親子で食の 生産を学ぶ機会を提供できた。	SDGsに関する事業は実施する予定 だが、テーマは食に限定していない。	
2	食の生産	教室	南湖公民館		事業名:子どもの広場~さつ まいもを掘って焼いもを食べ よう!~ 実施内容:公民館の畑に植 えたさつまいもの収穫体験を する。収穫したさつまいもを 焼き芋にして食す。	R4	有	子ども達が自分自身の掘ったいもを焼 きいもにして食べることを重視した。さ つまいも掘りを通して、作物の栽培の 様子や収穫することの喜びを体験する ことができた。	毎年度実施し、公民館定番講座とす る。	
3	食の生産	その他	農業水産課		事業名:援農ボランティア制 度 実施内容:高齢化や人出不 足を感じている農家のため、 農業に興味のあるボランティ アに農作業の手伝いをしてい ただく制度を実施した。	R4	無	農家の人出不足の解消、農業に興味 を持つ市民の活動の場とすることがで きた。	需要と供給を考慮しつつ事業を継続 する。	
4	食の流通	イベント	農業水産課		事業名:畜産祭り 実施内容:畜産業の周知の ため、乳牛のコンテストや搾 乳実演、羊・山羊・子牛との ふれあい、飲食物(アイスク リーム、地場産野菜)の販売 等を実施する。	R4	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して中止			

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	令和5年度の 課名	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
5	食の流通	イベント	農業水産課		事業名: 茅産茅消に関するイベント 実施内容: 果樹持ち寄り品評会(ぶどう、梨、柿)、農産物直売会、フラワーマルシェ等を個別に開催した。	R4	無	茅産茅消に関するイベントを開催することで、茅産茅消の啓蒙を実施することができた。	事業者等と協議を行いながら、実施の検討を行う。	
6	食の流通	教室	体験学習センター		事業名: 茅産茅消 農家さん一押しの料理体験 実施内容: 「茅ヶ崎海辺の朝市」を見学した後、農家さん一押しの調理方法を教わり、調理実習を行い、野菜の栽培のこだわりや販売経路、旬の野菜などの話を聞いた。	R4	有	「茅産茅消を心掛けたい。」「生産者の顔を直接見られる機会はないので、貴重な体験だった。」などの意見があり、食の生産・流通についての関心が高まった。	引き続き食に関する事業を実施していく。	
7	食の流通	教室	青少年会館		事業名: チリメンモンスターをさがせ! 実施内容: チリメンジャコ(しらす干し)に混じった小さなエビやカニ、稚魚などをピンセットで探し種類別に分け、海の自然環境と私たちの暮らしのつながりを考える。	R4	有	チリメンジャコ(しらす干し)の中に数多くの生物が混じっている事を知る経験となり、とても楽しかったと声が寄せられた。種類別に分けた生物を、台紙に貼り付けて、自宅でも楽しめるように工夫を行った。	人気な講座のため、今年度も引き続き実施する予定である。	
8	食の安全	教室	健康増進課		事業名: 食の安全・安心基礎講座(ZOOM) 実施内容: 神奈川県食の安全・安心推進協議会と共催で健康食品をテーマに講座を実施した。	R4	無	健康食品の概要と注意点について普及啓発をすることができた。	引き続き、食の安全・安心に関する普及啓発を実施していく。講座実施の場合は、当日参加者数が少なかったため、周知に力を入れていく。	0
9	食の安全	普及啓発	市民相談課		事業名: 食の安全・安心講座 実施内容: 食材の活用方法等、食の安全・安心について、市民へ周知した。	R4	有	栄養を考えた食材の選択、必要量、環境問題を考慮した食品選択、食品のストック、ロスの削減、ローリングストック等の情報提供をすることができた。	引き続き、関係団体等との連携を図り、食の安全に関する普及啓発を実施していく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	令和5年度の 課名	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
10	食の安全	普及啓発	市民相談課		事業名:みんなの消費生活 展 実施内容:食に関する情報提 供及び消費生活の向上を図 るため、生活に役立つ展示と 講座を開催します。	R4	無	関係課等との連携により、展示による 食に関する情報提供をすることができ た。	引き続き、他課との連携を図り、食の 安全に関する普及啓発を実施してい く。	
11	食の安全	普及啓発	衛生課		事業名:食品衛生に関する知 識の普及 実施内容:食中毒の注意喚 起や予防等の食品衛生の知 識の普及啓発を実施する。	R4	無	新型コロナウイルス感染症により、集 合する講習会等を開催することが出来 なかったが、ホームページでの動画配 信や広報紙を活用し、食の安全につ いて普及啓発を実施することができ た。	新型コロナウイルス感染症の状況等 を考慮し、食中毒の注意喚起や衛生 知識の普及啓発に努めていく。	
12	食の安全	その他	地域保健課		事業名:栄養表示等普及啓 発及び活用推進事業 実施内容:栄養成分表示に 係る相談及び指導、誇大表 示等の禁止に係る表示等適 正化指導を実施した。	R4	無	食品表示法、健康増進法に基づき、健 康づくりを進める上での確かな食品選択 ができるように食品製造・販売業者に 対して適正な栄養成分表示を指導し、 食の安全につなげることができた。令 和4年度については、誇大表示等に係 る相談はなかった。	引き続き取り組んでいく。	
13	学校・保育 所での食の 生産	その他	保育課		事業名:野菜等の栽培 実施内容:園のプランターな どで野菜等を栽培し、収穫ま でを行う。	R4	無	園内で栽培した食材について、給食で 提供を行うことができた。また、野菜等 が育つ過程を見たり、園児が自ら収穫 することで、食の生産について学ぶ機 会を作ることができた。	引き続き園内菜園を行い、野菜等が 作られる過程の理解に努める。	
14	学校・保育 所での食の 生産	その他	学務課		事業名:学校給食における地 場産物の使用促進 実施内容:地産地消の推進 と、児童が地元の農産物につ いて学ぶきっかけとするた め、学校給食の食材に地場 産物を積極的に活用した。	R4	無	これまで同様に茅ヶ崎産米や野菜など を食材として使用し、給食ニュースで 生産者等の情報を紹介した。市内産 のかぶを使用した献立を全校で実施 し、地場産物に触れる機会を増やすこ うすることができた。	さらなる地場産物の活用が可能となる よう、引き続き生産者や関係者との密 な連携を図る。	

茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画 取組実施調査表

【施策1】食の生産、流通、安全への理解

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	令和5年度の 課名	令和4年度 の課名 (変更なしの場合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
15	学校・保育 所での食の 流通	その他	保育課		事業名:地産地消の推進 実施内容:給食提供する食材 について、地場産野菜を積極 的に行った。	R4	無	茅ヶ崎産の野菜などを使用した給食を 提供することができた。実際に口にす ることや職員からの声かけをとおして、 食育活動を実施し、地場産物に触れる 機会を増やすことができた。	引き続き地場産野菜を用いた給食提 供を行うとともに、農家との連携も図っ ていく。	
16	食品ロス	普及啓発	資源循環課		事業名:食品ロス削減の啓発 実施内容:様々な機会や媒 体を活用し、普及啓発を実施 した。	R4	無	資源循環課窓口等でのフードライブ の実施、企業への備蓄品提供等のお 願いを通して令和4年度は総量として 約250kgもの食品を提供してもらい、生 活困窮者等へ届けることができた。	引き続き市民や企業に対して普及啓 発を実施していく。	
17	食品ロス	普及啓発	健康増進課		事業名:食品ロス削減の啓発 実施内容:広報紙やサイネー ジでの啓発に加え、環境政策 課の展示事業にも参加し、普 及啓発を実施した。	R4	無	広報紙やサイネージでの普及啓発に 加え、環境政策の展示事業にも参加 することで、広く普及啓発を実施す ることができた。展示事業では、小学生向 けのワークシートを作成し、幅広い世 代に普及啓発を実施できた。	引続き、他課との連携を図り、普及啓 発を実施していく。	



## 【施策2】食文化の体験と継承、共食の推進

## 【行政の主な取組】

- ・食文化の体験と継承※、共食の推進に関するイベントや教室、体験を通じた普及啓発
- ・学校・保育所での食文化の体験と継承、共食の推進に関する取組

※食文化の体験と継承は、食事のマナーを含む。

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
18	食文化の体験と継承	教室	文化推進課	文化生涯学習課	事業名:鎌倉時代のおうちごはん(まなびの市民講師自主企画) 実施内容:源頼朝をはじめとする武士など、鎌倉時代の人々の食事を学ぶ。	R4	無	「初めての講座開催でしたが、茅ヶ崎市HPをご覧になって、お申し込み頂いた方がたくさんいらして、本当に助かりました。私自身もとても楽しく講師を務めさせていただきました。」	まなびの市民講師自主企画講座のため、未定。	
19	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館		事業名:子育て応援Zoom講座「カリカリ梅を作ろう!」 実施内容:子育て世代を対象に、6月上旬に市場に出回る青い梅を使った「カリカリ梅」の作り方を学ぶ講座を、Zoomを使って実施した。	R4	有	「旬の食材を調理してみたかったのでよかった」「難しく考えなくても無添加で安心のカリカリ梅ができることがわかりました」などの意見をいただき、季節の食材を使った食文化を学ぶ機会を作ることができた。	今後も旬の食材を使った事業を展開する。	
20	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館		事業名:季節の和菓子(練り切り)作り 実施内容:和菓子の歴史や由来等の解説を行い、実際に和菓子を作りながら、季節の植物などの表現技術を学ぶ講座を実施した。	R4	有	「次は和菓子の材料づくりからやってみたいです」などの意見をいただき、体験を通して食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。	今後も、食文化の体験に関する事業として、継続して開催する。	

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
21	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館		事業名: つるみね健康レストラン 絶品! おせち3品を作っちゃおう!  実施内容: 健康増進課の管理栄養士による食事と健康に関する講義の後に、茅ヶ崎市食生活改善推進団体からの指導のもとおせち料理3品(伊達巻、田作り、金らん寒天)を作る講座を実施した。	R4	有	「お正月料理はめんどろなイメージだったが、子どもと一緒に作ってみようと思いました」などの意見をいただき、食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。	今後も、行事食の体験に関する事業として、継続して開催する。	
22	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館		事業名: 子育て応援 日本の伝統文化「和菓子(練り切り)を作ろう」  実施内容: 子育て世代を対象に、和菓子の歴史や由来等の解説を行い、実際に和菓子を作りながら、季節の植物などの表現技術を学ぶ講座を実施した。	R4	有	「自分で作った練り切りは特別美味しく感じました!」公民館で、同世代の人とこういう講座に参加できて楽しかったです」などの意見をいただき、食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。	今後も、食文化の体験に関する事業として、継続して開催する。	
23	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館		事業名: 親子でみそ作り講座  実施内容: 食に対する理解を深め、食生活を大事にする心を育てることを目的に、親子でみその作り方を学ぶ講座を実施した。	R4	有	「みその事も詳しく知れ、作る作業も楽しかった」「みそ作りは、こうやって作るんだと分かり、楽しかった」などの意見をいただき、食育の推進につながった。	今後も、食文化の体験に関する事業として、継続して開催する。	
24	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館		事業名: onlineで世界を知ろう Afternoon Tea  実施内容: ペルーのお菓子と飲み物をいただきながら、ペルー出身の講師から国の文化を学ぶ講座を、Zoomを使って実施した。	R4	有	「お菓子のアルファホールは知りませんでしたがとても美味しかったです」「ぜひ、対面で、一緒にお菓子を作ったり、もっとお話を聞く機会を設けて下さると嬉しいです」などの意見をいただき、異国の食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。	今後も、食文化の体験に関する事業として、継続して開催する。	

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
25	食文化の体験と継承	教室	松林公民館		事業名:梅干しづくり 実施内容:松林公民館の近隣でとれた赤しそを使って、日本の伝統的な保存食である梅干しを作る講座を開催した。	R4	有	40代から70代の参加者同士で情報交換をしながら交流を図っていたので、仲間作りが出来る場となった。初めて作る参加者も多く、日本の伝統的な食文化を知ってもらう機会を提供することができた。	地元の材料で作る講座のため、入手可能な限り開催していく。	
26	食文化の体験と継承	教室	松林公民館		事業名:はじめての茶の湯と茶室体験 実施内容:松林公民館利用サークルに講師となってもらい、公民館の和室および、松籟庵にて体験してもらう講座を開催した。	R4	有	松籟庵ではなかなか教われない茶室体験と茶席の所作を学んだ。お茶の点て方、足の運び、ふくさの色、座り方、茶器など違いなどを学べたとの意見があり、はじめて茶道について学ぶ参加者もいて、日本の伝統的な文化を体験してもらうきっかけとなった。	日程が平日だったこともあり、参加の気持ちはあるが参加できない方もいた。可能な限り、開催していく。	
27	食文化の体験と継承	教室	松林公民館		事業名:美味しい味噌づくり 実施内容:発酵食品の良さが見直されているので健康的な生活が出来る一助とする。地域の特性や昔ながらの味噌の作り方を伝授していただく。	R4	有	40代から80代と幅広い参加者の中、同じグループになって協力し合いながら作業を行い、地域交流の場となった。また、地域の特性や昔ながらの味噌の作り方を伝授していただき、食品に対する知識を深めた。	講師が高齢だったこともあり、無理のない範囲で実施できる講師を確保し、続けていく予定である。	
28	食文化の体験と継承	教室	南湖公民館		事業名:大人のかつお節教室 実施内容:かつお節の歴史と製造工程について、削り体験、だしの取り方とふりかけづくりデモンストレーションを行った。	R4	有	(株)にんべんと企業連携講座。専門家に話してもらうことで、かつお節の魅力と効能を分かりやすく市民に伝えられた。	参加人数が多く好評のため、定番講座の検討をする。	
29	食文化の体験と継承	教室	香川公民館		事業名:親子糞沢味噌作り講座 実施内容:通常の味噌作りより多い量の靴を使い、親子で味噌の仕込み体験する。保存方法やカビの対処法等親子で楽しく学ぶ。	R4	有	「味噌作りを体験できて良かった。」という意見が多かった。親子で楽しく学ぶ場となったが、親子だけでなく、一般も参加できる講座への希望があった。	家庭生活における食育を更に進めるよう、継続して開催したい。5年度は、親子だけでなく一般も参加できる講座とする。	

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度の課名 (変更なしの場合は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
30	食文化の体験と継承	教室	青少年会館		事業名:お米の教室  実施内容:お米のこぼれ話や新米について学び、講師が炊いた産地の違う2種類のご飯の食べ比べをし、日本古来の優れた食文化について学ぶ教室を実施した。	R4	有	普段食べている身近なお米について楽しく学び、産地の違う2種類のお米を食べ比べる体験を通して、食への関心と食育の推進につなげた。	食育への関心を高められる講座であり、地元の中丸屋商店と連携した事業であるため、令和5年度も引き続き実施する予定である。	
31	食文化の体験と継承	普及啓発	健康増進課		事業名:図書館特別展示(食育)  実施内容:図書館と連携し、食育de食文化を学ぶ方をテーマとし、展示を実施した。	R4	無	食文化の本を中心に選書し、167冊の貸出があった。食文化クイズ冊子を作成し、親子で楽しみながら学ぶ媒体を提供することができた。	引き続き、さまざまなテーマで食育に関する普及啓発を実施していく。	
32	共食の推進	教室	多様性社会推進課	男女共同参画課	事業名:父子クッキング 子どもと一緒にマケドニア料理を作ってみよう! ~ホストタウンでおとう飯~  実施内容:ワーク・ライフ・バランス(家庭・仕事・地域参加・趣味の充実)の実現に向けて、料理講座に父子で参加することにより、固定的役割分担意識をなくし、男性の家事育児への促進及び父子の触れ合いを目的とし、夏休みの土曜日に父子で参加できる料理講座を実施。なお、ホストタウンである北マケドニア共和国出身の方を講師として呼びし、郷土料理を作ることとした。	R4	有	「親子楽しく料理ができました。」や「マケドニア出身の方々とお話できて良かったです。」や「他の家族とのふれあいもあり、よかったです。」や、普段はあまり料理をしないお父さんから、「家でも料理を続けていきたい」とお声をいただき、男性の積極的な食事作りへの興味関心を高めることができた。	令和5年度においても父子クッキングを予定しており、ゆかりのまちである岡崎市に絡めた料理教室を予定している。	参考資料として、事業報告書とアンケートを送付します。

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
33	共食の推進	教室	松林公民館		事業名:おやこで学ぼう！防 災キッチン  実施内容:被災時でも、限ら れた材料と道具で温かいパ ンを作る講座を開催した。	R4	有	ビニール袋で生地を発酵させている間 に、「防災ビンゴ」や「起震車体験」も取 り入れながら、楽しく作成。 防災知識をつけながら、紙コップで材 料を計測したり、ビニール袋で混ぜた り等実演を交えて行うことができた。	食育講座を今後も検討している。	
34	共食の推進	教室	松林公民館		事業名:クリスマスを楽しく迎 える2Dayレッスン  実施内容: 1日目「おもちゃの片づけ3ス テップ」 2日目「ふわふわ雪だるまパ ンをデコレーションしよう」 と題して、2日目にパンを作っ た。	R4	有	2日目のぱん作りは、白パンやカス タードクリームの作成方法を教えても らい、手作りの楽しさを体験した。講師 はかわいいぱん作りが得意なので今 回は雪だるまパンを作り、クリスマスの オーナメントを用意して写真を撮って 楽しんだ。	食育講座を今後も検討している。	
35	学校・保育 所での食文 化の体験と 継承	イベント	保育課		事業名:行事食の提供  実施内容:年に4回行事に合 わせた給食の提供を行って いる。	R4	無	5月のこどもの日、7月の七夕、12月 のクリスマス、3月のひな祭りの計4回 で行事食を行い、食文化の体験を行 い、食文化体験の場を提供することが できた。	行事食を継続し、園児が給食をとおし て様々な食文化を体験する機会を 作っていく。	
36	学校・保育 所での食文 化の体験と 継承	その他	学務課		事業名:学校教育活動を通じ た食文化の体験と継承  実施内容:地域農業者の協 力により近隣の田んぼを間 借りし米作りの体験や、そら 豆のさやもぎの体験等を実施 した。	R4	有	米作りやそら豆のさやもぎ体験、味噌 作りなどを通じて、児童が豊かな食生 活を送るきっかけを作ることができた。	より多くの学校で食文化を体験する機 会を持つことができるよう、学校間の 情報共有を密にしていく。	
37	学校・保育 所での共食 の推進	普及啓発	保育課		事業名:保護者懇談会や給 食だよりによる情報提供  実施内容:保護者懇談会や 給食だよりとおして、共食の 大切さを保護者に伝える。	R4	無	保護者懇談会等を通し、共食の大切さ を伝えることで、保護者が共食へ理解 を示す機会を作ることができた。	引き続き、共食について理解を深める 機会を作っていくとともに、さらなる普 及啓発の効果的な方法を検討する。	

【施策3】生きる力としての食生活の基礎づくり

【行政の主な取組】

- ・生きる力としての食生活の基礎づくり※に関するイベントや教室、体験を通した普及啓発
- ・学校・保育所での生きる力としての食生活の基礎づくり※に関する取組

※生きる力としての食生活の基礎づくりとは、食と健康に関する取組

例)朝食の摂取やバランスのとれた食事などの健全な食生活の基本を身につける取組、栄養バランスに配慮した食事の目安等についての情報提供等を行う取組、健康と食事の関係に関心を持てるような取組、生活習慣病予防につながる食生活の実践が可能となるような情報及び機会提供の取組 など

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
38	生きる力としての食生活の基礎づくり	イベント	こども政策課	子育て支援課	事業名:子育て支援センターにおける食育相談 事業内容:市内4か所の子育て支援センターにおいて、栄養士相談を実施した。	R4	有	離乳食の進め方や偏食等、悩んでいる保護者の方に対して積極的に栄養士相談に繋ぐことを心掛けた結果、信頼できる食の情報を提供することができた。	引き続き、子育て世代が健康と食事の関係に関心が持てるように、担当課と連携し、食育相談に取り組んでいきたい。	
39	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	高齢福祉課	高齢福祉介護課	事業名:介護予防講演会 実施内容:高齢者の健康状態等を踏まえてテーマを決め、介護予防に関する講演会を実施した。	R4	有	介護予防講演会を2回(栄養と歩き方)実施した。栄養については、腸の役割と加齢により低下した腸の働きや免疫力を高めるレシピを学び、栄養の観点から健康づくりへの意識を高めることを目的とした。参加者14名から回収したアンケートでは、10名が大変参考となったと回答しており、参加した方の介護予防に繋がった。	講義の内容が多く、グループワークや質疑の時間が十分に確保できなかった。講演会で最も伝えたい内容を事前に検討することで満足度の高い講演会につなげる。	
40	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	こども育成相談課	健康増進課	事業名:離乳食講習会 事業内容:離乳食についての基本的な知識の普及と10倍がゆの実演、離乳食の見本の展示を行った。	R4	有	「丁寧に教えてもらい離乳食のイメージができた。」「離乳食が楽しみになった。」「実演がよかった。」「手遊びがよかった」など、離乳食の進め方や乳児期の発達の理解につながった。	引き続き離乳食の基本的な知識と食を通した育児の楽しさを啓発していく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
41	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	健康増進課		事業名:栄養改善教室 事業内容:健康づくりや生活習慣病予防のために、栄養や生活習慣病に関する知識を中心に講義を実施した。	R4	有	アンケートから「1日の食事内容で副菜を見直そうと思う」、「食事チェックの結果から、不足部分を補って食事に気をつけたい」などの感想があり、食生活の改善に繋げることができた。	引き続き、さまざまなテーマに合わせ、実施していく。	
42	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	健康増進課		事業名:食生活改善推進員養成講座(ちがさき健康づくり講座) 事業内容:自らの健康づくりと地域での市民による食生活改善活動を推進するため、食生活と健康に関する養成講座を実施する。	R4	有	食生活改善推進団体への入会申込は6名であった。「1年間の講座受講を通し、健康について改めて考える機会になった」などの感想があり、受講生自身の健康づくりにもつなげることができた。	引き続き、講座を実施し、地域で食生活改善活動等を推進する人材を養成する。	
43	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	小和田公民館		事業名:食育講座「芋づくし」 実施内容:収穫から食べるまでを体験し、素材と向き合う。	R4	有	又、こういうテーマで企画してほしいです。調理室もすっきり新しくなり、もっともっと使用したいと思いますので、よろしく願います。等の意見があった。収穫から調理、食事の一連の流れを通して、食生活を見直す機会を提供することができた。	〇〇づくしをテーマに、様々な食材を取り上げて、収穫から調理、食事までに取り組む教室を引き続き実施する。	
44	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	鶴嶺公民館		事業名:夏休み親子料理教室 事業内容:健康増進課の管理栄養士による食事と健康に関する講義(「早ね、早おき朝ごはん」)の後に、茅ヶ崎市食生活改善推進団体からの指導のもとピザとミルク寒天を作る講座を、Zoomを使って実施した。	R4	有	「親子で楽しみながら作れて、お昼ごはんもすぐ食べられるのでとても良かったです」などの意見をいただき、またアンケート回答者全員が「楽しく作ることができた」と回答した。楽しみながら、健康と食事の関係に関心を持っていただく機会を作ることができた。	今後も、食生活の基礎づくりに関する事業として、継続して開催する。	

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度の課名 (変更なしの場合は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
45	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	南湖公民館		事業名: RAKURAKUクッキング 事業内容: 「うちごはん 美味しく食べてからだも喜ぶ簡単レシピ」と題して減塩料理講座と栄養講座を実施。	R4	有	減塩の目安についての栄養講座を行った後に、減塩料理を作り実食をした。座学と実習を通して健康的な食生活の知識と技術を身に付けられるように工夫した。	健全な食生活の基本が身につくよう引き続き啓発していく。	
46	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	こども政策課	子育て支援課	事業名: 食に関する情報提供 事業内容: 幼児が作れる料理や、離乳食やおやつレシピ等を掲載し、食に関する情報を提供します。	R4	無	令和4年6月発行の子育てガイドブックで、4種類の離乳食レシピを紹介した。(前回発行時は3種類)	今後も更なる周知及び内容の充実を図っていきたい。	
47	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	こども育成相談課	健康増進課	事業名: 妊婦の食生活改善に関する普及啓発 (YouTubeを含む) 実施内容: 妊娠期の食生活の改善を目的に、ホームページやYouTubeを活用し、妊娠期に必要な栄養素についてやおすすめのメニュー等の発信を実施した。	R4	無	初産婦を対象にしたたまごクラスの母親・父親教室に参加できない方も栄養情報等を入力できるようホームページやYouTubeを活用した。妊娠期に必要な栄養素を摂れるメニューの調理動画を4本作成、ホームページに掲載し、普及啓発を実施することができた。	妊娠期に必要な栄養素やバランスの取れた食事の摂取について引き続き啓発していく。	
48	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	健康増進課		事業名: 食育月間の啓発 実施内容: 広報紙やサイネージ等を活用し、食育月間とテーマに合わせた内容を周知した。	R4	無	減塩をテーマに広報記事を作成し、健全な食生活について普及啓発を実施することができた。	健全な食生活の基本が身につくよう、引き続き啓発していく。	
49	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	健康増進課		事業名: 食生活改善普及運動月間の啓発 実施内容: 展示等を活用し、食生活改善普及運動月間とテーマに合わせた内容を周知した。	R4	無	食事の基本をはじめとし、塩分摂取、野菜摂取、間食とお酒の目安のポスター展示と合わせて資料配架を実施し、市民の関心を高めることに繋がった。	健全な食生活の基本が身につくよう、引き続き啓発していく。	



通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
50	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	健康増進課		事業名:食生活改善に関する普及啓発 (YouTubeを含む) 実施内容:食生活の改善を目的に、YouTube等を活用し、栄養情報等の発信を実施した。	R4	無	働き世代で栄養教室に参加できない方も栄養情報等を入手できるようYouTubeを活用した。夏バテ予防の食生活と適度な飲酒量に関する2本の動画を作成し、普及啓発を実施することができた。	健全な食生活の基本が身に付くよう、引き続き啓発していく。	
51	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	学校教育指導課		事業名:食習慣の改善に向けた取組1 事業内容:食について考える場を設けるために、毎月19日を「食育の日」と定め、教師用解説付きの食育啓発ポスターを各学校に配付した。	R4	無	各学校において「食育啓発ポスター」を掲示するとともに、担任による学級指導や昼食時の校内放送、委員会活動で活用した。また10月に募集した「食育啓発ポスター」には、市内児童・生徒から合計87点の応募があった。	食育が家庭科や保健体育など、各教科と関連した指導となるよう、各学校に対して周知を図っていく。	
52	生きる力としての食生活の基礎づくり	その他	学校教育指導課		事業名:食習慣の改善に向けた取組2 事業内容:食に関する指導の全体計画の充実と活用を図るため、栄養教諭を中心としたネットワークによる食育の推進を行った。	R4	有	中学生を対象とした栄養教諭による食育講座を開催した。「朝食の必要性や部活動の運動種目別に必要な栄養素についての話題では、身近な事として興味を持ち、聞いていた。」と、報告を受けており、児童生徒の食習慣に対する意識の高さの改善に繋がった。	栄養教諭と連携を図りながら、今後も学校支援の充実に努めていく。	
53	学校・保育所での生きる力としての食生活の基礎づくり	その他	保育課		事業名:保育園給食を活用した食育の実施 事業内容:栄養士作成の給食だよりによる食に関する情報の提供や、調理員や保育士による食育活動を通じて食に関する基礎を学ぶ場を設けた。	R4	無	保育園内の掲示板や、給食だよりを用い、3食品群をわかりやすくイラスト等で記載することができた。また、エプロンシアターなどの食育活動をおし、食品の動きやバランスについて園児に知らせることで、食事と健康について知らせる機会を提供することができた。	保育園の生活の中や給食だよりなどの媒体をととした食育活動を行い、食生活の基礎を学ぶ機会を作っていく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
							参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
54	学校・保育 所での生き る力としての 食生活の基 礎づくり	その他	学務課		事業名:学校給食を活用した 食育の実施  事業内容:学校栄養士による 給食ニュースや給食だより による食に関する情報の提供 や、授業や給食指導を通じて 食に関する指導を実施した。	R4	無	学校内の委員会活動の一環として、校 内の掲示板を活用し3色分けを児童が 行うなど、食に関する理解や主体性を 促すことができた。	市内19校で同じ水準の食に関する指 導が実施できるよう、栄養教諭を中心 としたネットワークにより適切な情報共 有を図る。	

## 【施策1】【一次予防】生活習慣の改善、心身機能の維持・向上

## 【行政の主な取組】

- ・健康に関するイベントや教室、学校教育などを通じた普及啓発
- ・健康に関する相談体制の充実
- ・妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備
- ・子どもから高齢者までの予防接種の実施
- ・健康づくりのための環境整備

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
1	健康に関するイベント や教室	高齢福祉課	高齢福祉介 護課	事業名:介護予防講演会  実施内容:介護予防に関する 知識の普及啓発のため、 講演会や実習を行った。(栄 養講座・歯科講演会)	R4	有	介護予防講演会を2回(栄養と歩き 方)実施した。栄養については、腸の 役割と加齢により低下した腸の働きや 免疫力を高めるレシピを学び、栄養の 観点から健康づくりへの意識を高める ことを目的とした。参加者14名から回 収したアンケートでは、10名が大変参 考となったと回答しており、参加した方 の介護予防に繋がった。	講義の内容が多く、グループワークや 質疑の時間が十分に確保できなかった。 講演会で最も伝えたい内容を事前に 検討することで満足度の高い講演 会につなげる。	
2	健康に関するイベント や教室	高齢福祉課	高齢福祉介 護課	事業名:フレイルチェック  実施内容:早期に虚弱の兆 候に気づき、予防するため、 簡易的なチェックを実施し た。	R4	無	高齢者自身が自分でフレイル度を把 握し、その改善や維持に向け取り組む べきことが分かるため、参加者のモチ ベーションは高い。令和4年度は、感 染対策のため一部内容を中止・変更 して実施した。年間8回実施し、計66 名の参加があった。	感染対策の観点から、測定内容を一 部中止・変更しているため、感染状況 に応じつつ、実施内容の見直しを行っ ていく。	
3	健康に関するイベント や教室	高齢福祉課	高齢福祉介 護課	事業名:転倒予防教室  実施内容:介護が必要となら ないように転倒骨折予防の 運動と、高齢者支援リーダー による介護予防体操を普及 した。	R4	無	感染対策の面で会場ごとに定員を設 定し、定員を超えた場合は抽選による 人数制限を行った。また、実施時間を 2時間から1時間半に短縮して実施し た。 また、教室の5会場の中で、歯科に関 するミニ講座を実施した。	引き続き取り組んでいく。 参加者へのフィードバックと事業評価 等のため、体力測定を実施していく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
4	健康に関するイベント や教室	保育課		事業名:Youtube配信による 地域子育て支援  実施内容:Youtube配信をと おして、えぼし麻呂体操やあ そびの情報提供を実施した。	R4	無	定期的なYoutube配信をとおして、地 域の子育て世代へ運動不足解消や親 子遊びの方法を提案することができ た。	動画の公開を続けるとともに、新たな 動画作成にも積極的に取り組んでい く。	
5	健康に関するイベント や教室	こども育成 相談課	健康増進課	事業名:たまごクラス  実施内容:(ママの日)妊娠 中の生活、食事、口腔ケア等 についての基本的な知識の 普及を行った。 (パパママの日)父母でのグ ループワーク、オムツ替え等 の体験を通して、子育ての基 本的な知識の普及を行った。	R4	有	「具体的なイメージができた」、「体験 ができてよかった」、「赤ちゃんや妊婦 の身体について知ることができて良 かった。」など妊娠期の過ごし方や育 児のイメージについて知識を普及す ることができた。	感染対策のため定員や実施方法を随 時見直しながら、引き続き取り組んで いく。	
6	健康に関するイベント や教室	健康増進課		事業名:高齢者の保健事業 と介護予防の一体的な実施 (ポピュレーションアプロ ーチ)  実施内容:「高齢者のいき いき健康教室」を13圏域でそ れぞれ1回ずつ実施。保健 師・管理栄養士・健康運動指 導士・歯科衛生士によるフレ イル予防や高齢者の健康に 関する健康講話(1時間程 度)と各職種による健康相談 (30分程度)を実施した。	R4	無	アンケート結果より、参加者の満足度 は高く普及啓発となったが、参加者数 が定員の半数以下が12か所のため、 より多くの方に普及啓発できるよう工 夫が必要である。年度後半より、握 力、口腔機能、血圧測定を実施した。	教室開催に関する周知に力を入れな がら、引き続き取り組んでいく(タウ ンニュースや他課の事業での周知等)。 新たな測定機会を検討する。	
7	健康に関するイベント や教室	健康増進課		事業名:骨粗しょう症予防教 室  実施内容:骨密度測定と保 健師・管理栄養士等による測 定結果の解説、骨粗しょう症 予防のための講話。	R4		新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して中止	R5年度は、2回/年開催予定。 骨の健康を維持するための生活(運 動・食事など)について知る機会を 提供する。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
8	健康に関するイベント や教室	小和田公民館		事業名:エゴスキュー体操 実施内容:身体のゆがみを 整えて、肩や腰の痛みを改 善する体操の体験	R4	有	・引越してきて土地になじみかっ た。 ・車にはねられ、5ヵ月入院している間 に身体がゆがんだのを直したくて。 ・76歳の今、どんどん弱っているの で、などの意見がありました。 高齢者に対して、運動の機会を提供で き、運動継続のきっかけづくりにもなる。	シニア向け健康講座は今後も継続的 に実施予定、内容について変更有	
9	健康に関するイベント や教室	小和田公民館		事業名:健康ハイキング 実施内容:横浜市の俣野別 邸公園でのハイキングを、C HGASAKI歩こう会の協力に より実施	R4	有	・これからも健康に関する講座を希望 します。 ・少し疲れました。などの意見があり ました。 CHGASAKI歩こう会の協力し、運動 の機会を提供できた。	コースを変えながら、今後も身近なハ イキングコースを体験できる事業を実 施予定	
10	健康に関するイベント や教室	小和田公民館		事業名:認知症講座 実施内容:認知症の症状の 事例と対応方法について学 ぶ、社会福祉協議会との共 催事業	R4	有	・聴ききる、手を振る、ありがとうの大 切さ ・大変勉強になった(同様数名) ・愛情を示すこと、心が大事と分かっ た などの意見がありました。 認知症を知る機会を提供でき、参加者 の理解も深まった。	シニア向け講座は今後も継続的に実 施予定、内容について変更有	
11	健康に関するイベント や教室	小和田公民館		事業名:脳トレ健康コグニ サイズ 実施内容:認知症予防のた めのコグニサイズを学ぶ	R4	有	・大変良い講座なので回数を増やして 多くの人に参加してほしい ・少なくとも3回ぐらいの連続講座に してほしいなどの意見がありました。 高齢者に対して、楽しく脳トレに取組 む機会を提供でき、参加者の社会参 加の場にもなる。	シニア向け健康講座は今後も継続的 に実施予定、内容について変更有	
12	健康に関するイベント や教室	鶴嶺公民館		事業名:簡単エクササイズ講 座 実施内容:シニアを対象に、 老化防止(アンチエイジング) を目的とした運動や、肩こり や腰痛を予防する運動など、 継続しやすいトレーニングや エクササイズを学ぶ講座を実 施した。	R4	有	「今後も、自宅で続けてみようと思いま す」などの意見をいただき、高齢者が 自身でフレイル予防に取り組める実践 的な講座を実施することができた。	今後も、シニアの実践的な運動習慣 の習得に関する事業として継続して開 催する。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
13	健康に関するイベント や教室	鶴嶺公民館		事業名:肩こり・腰痛予防改 善講座  実施内容:生活習慣の改善 を目的に、肩こり・腰痛のメカ ニズムを知り、実際に身体を 動かしてセルフケアのポイント を習得する講座を実施し た。	R4	有	「身体の可動域の動きがよく分か った」などの意見をいただき、自身の身 体と向き合い、生活習慣による不調を 予防する講座を実施することができ た。	今後も、生活習慣の改善・予防に関す る事業として継続して開催する。	
14	健康に関するイベント や教室	鶴嶺公民館		事業名:体幹を鍛えるピラ ティス講座  実施内容:コロナ禍の運動不 足解消を目的に、ピラティス の基本動作や、インナーマッ スルを鍛え、姿勢の改善する 動作を習得する講座を実施 した。	R4	有	「習った動きを、自宅でもやってみ たいです」などの意見をいただき、運動習 慣の契機となる講座を実施する ことができた。	今後も、運動不足解消に関する事業と して継続して開催する。	
15	健康に関するイベント や教室	松林公民館		事業名:演歌ビクス  実施内容:高齢者を対象 に演歌に合わせておどる 講座を開催した。	R4	有	「強度については自分で調整できる ので汗をかいて気持ち良かった」 「少し汗をかくくらいの運動が非常に 楽しい体験でした」 等、個人のレベルにあった強度の運 動を提供できた。	引き続き取り組んでいく。	
16	健康に関するイベント や教室	松林公民館		事業名:シニアのための チェアヨガ  実施内容:椅子に座ったま ま、自分の呼吸で自分の 身体と向き合い、無理の ないヨガを体験する講座を 開催した。	R4	有	「先生のきちんとした要所が参考にな りました」 「身体が軟らかくなった気がする」 など無理のない運動を提供できた。	引き続き取り組んでいく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
17	健康に関するイベント や教室	松林公民館		事業名:鍼灸師簡単スト レッチ 実施内容:鍼灸師に指導 してもらいながらツボ押し や血行をよくするストレッチ を行う講座を開催した。	R4	有	「体操はカウントしながらすることが多 いが、カウントと呼吸を意識した体操と いう点が良かった」 「2~3日実際にやってみて効果が有った」 など即効性のある意見が得られた。 講師への質問も多かった。	引き続き取り組んでいく。	
18	健康に関するイベント や教室	南湖公民館		事業名:企業系出前講座 Wow! ×キッズ~マツキヨコ コカラ医療体験プロジェクト 実施内容:現役薬剤師による 薬物乱用防止講義、薬の授 業、薬剤師体験	R4	有	企業との連携講座。現役薬剤師が子 どもたちに薬の良い点と注意点をレク チャーした。薬剤師体験もあり、健康 への興味関心を育むことができた。	引き続き取り組んでいく。	
19	健康に関するイベント や教室	南湖公民館		事業名:50才からののおうちで 体操 実施内容:自宅で行える筋力 アップのトレーニングやスト レッチを学ぶ。	R4	有	公民館に来ることができない人にも参 加しやすくするために、オンライン講座 とした。自宅でも気軽に運動できること を伝えることに注力した。	引き続き取り組んでいく。	
20	健康に関するイベント や教室	南湖公民館		事業名:はじめてのバレトン レッスン 実施内容:フィットネス・ヨガ・ バレエを含んだエクササイズ で気軽に楽しく運動する。	R4	有	初心者でも気軽に参加できるように講 座タイトルに「はじめての」を入れ、講 座の敷居を下げた。内容も初心者向 けに分かりやすい運動を中心に実施 した。	引き続き取り組んでいく。	
21	健康に関するイベント や教室	香川公民館		事業名:香川健康ウォーク 実施内容:ウォーキングの 楽しさを知り健康増進を図 る。	R4	有	参加者全員に満足し、得るものがあ ったと思っていた。継続実施の必 要性を感じる。	引き続き実施していく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
22	健康に関するイベント や教室	香川公民館		事業名:シニアのための保健 体育 実施内容:ちがさき体操やス トレッチなどの運動と脳トレ ニングを行う。	R4	有	内容について「大変よかった」「よかつた」が(8月を除き)80%を超えた。リピーターが多いことから、バリエーションを変えながらメニューを考える。	引き続き実施していく。	
23	健康に関するイベント や教室	体験学習セ ンター		事業名:こどもの身体づくり ワークショップ 実施内容:新体力テストの結果から子どもたちの体力の現状を知り、クイズや片足バランスで自分の身体について理解し、体軸を作る身体のポイントを触りながら、運動機能と歩き方の向上を目指した。	R4	有	「体づくりに大切なことが分かりました。」「大人も体と向き合ういい機会になりました。」などの意見があり、子どもの身体づくりについての関心が高まった。	引き続き取り組んでいく。	
24	健康に関するイベント や教室	体験学習セ ンター		事業名:歩育講座 実施内容:親子で足長、足回、足幅、計測を行い自分の足を知り、子どもの成長にあった靴の選び方、履き方を学んだ。	R4	有	「直接子供の足とくつを見てもらえて助かりました。」「くつ選びの良い悪いを聞けたのでよかったです。」「ずっと迷っていた足のことを知ることができてよかったです。」などの意見があり、子どもの身体づくりについての関心が高まった。	引き続き取り組んでいく。	
25	健康に関するイベント や教室	体験学習セ ンター		事業名:シニアのための3B 体操 実施内容:身体能力の向上や健康意識を高めることを目的に60代から80代の男女を対象とした3B体操の体験レッスンを実施した。	R4	有	「身体を動かす事ができてよかったです。」「年齢問わず長くできそうな体操で良かったです。」などの意見をいただき、高齢者が運動する機会を作ることができた。	引き続き取り組んでいく。	
26	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含む)	保健企画課		事業名:禁煙サポート推進事業 実施内容:喫煙の健康影響について考えるきっかけづくりとして喫煙防止教育を行う。	R4		新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して中止	あたりに喫煙する人を増やさないことから、若年層の小中高生にターゲットを絞り事業を推進する。	



通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
27	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	地域保健課		事業名:栄養表示等普及啓 発及び活動推進事業  実施内容:消費者に対して栄養 成分表示の活用推進を実施 した。	R4	無	関係団体への講習会が新型コロナウ イルス感染症の影響で中止となり、替 わりの資料提供とした。また、茅ヶ崎 市役所、寒川町役場へ活用推進につ いてのリーフレットを配付し、普及啓発 をすることができた。リーフレットにつ いてはホームページにも掲載があり、 必要に応じてダウンロードできることを 周知した。	活用推進のリーフレットについて新た に他テーマの物を作成し引き続き普及 啓発に取り組んでいく。	
28	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	保健予防課		事業名:自殺対策推進事業  実施内容:自死(自殺)に対 する偏見や誤解をなくし、正 しい理解を深めることを目的 に、キャンペーン、講演会な どを実施する。	R4	無	茅ヶ崎駅前ペDESTリアンデッキにて9 月に自殺対策普及啓発の登り旗を設 置し、自殺対策の普及啓発をするこ うができた。	引き続き取り組んでいく。	
29	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	保健予防課		事業名:酒害相談員によるア ルコール個別相談  実施内容:アルコール問題を 抱える本人及び家族が早期 に支援機関につながり、アル コール依存に対する知識、理 解を深め、正しい対応につ いて学ぶことを目的として酒害 相談員による個別相談を実 施する。	R4	無	酒害相談員によるアルコール個別相 談を11回実施したことで、正しい知識 を深め、治療や対応方法を身に付け る機会を提供することができた。	引き続き取り組んでいく。	
30	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	保健予防課		事業名:こころの健康相談  実施内容:こころの健康に関 して相談に応じ、相談体制の 充実を図る。	R4	無	精神科医師によるこころの健康相談 について、広報ちがさきに記事を掲載 し、相談の機会を広く周知したことで、 相談しやすい体制を整備することが できた。	引き続き取り組んでいく。	
31	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	健康増進課		事業名:健康増進普及月間 の啓発  実施内容:展示やホームペ ージ、広報紙等をなどを活用 し、健康増進に関する普及啓 発を行った。	R4	無	テーマを運動とし、活動量の増加を目的 にプラス10について周知した。自宅 や屋外での活動を増やす工夫、スト レッチや筋力運動のYouTube動画を 周知し、活動量を増やす手段を周知 できた。	引き続き、市民の健康増進につながる よう、テーマに合わせた普及啓発を行 う。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
32	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	健康増進課		事業名:生活習慣病予防(糖 尿病)の普及啓発 実施内容:市役所ふれあい プラザにて展示により、糖尿 病に関する普及啓発を行っ た。	R4	無	令和4年度は新型コロナウイルス感染 拡大防止のため糖尿病予防イベン トが中止。展示のみで普及啓発を行っ た。 配布物を持ち帰られる方が多く、普及 啓発につながった。	引続き、糖尿病に関する基礎知識や 予防のための運動や食事に関する普 及啓発を行う。	
33	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	健康増進課		事業名:その他の健康に関 する普及啓発(Webセミナー を含む) 実施内容:女性の健康づく り、睡眠、禁煙、熱中症等 について、展示やホームページ に掲載などにより普及啓発を 行った。	R4	無	睡眠については、包括連携協定を結 んでいる企業とWeb講座を実施した。 事前に健康・睡眠アンケートを行うこと で、要望に合ったセミナーを実施す ることができた。 各テーマにおいて、広報誌やホームペ ージ、LINEなども使用し、広く普及啓 発を実施できた。	引き続き、市民の健康増進につな がるよう、包括連携協定を結んでいる各 企業とも連携しながら普及啓発を行 う。	
34	健康に関する普及啓 発(学校教育などを含 む)	学校教育指 導課		事業名:生活習慣の改善に 向けた取り組み 実施内容:「生きる力を育む 健康教育～早寝早起き朝 ごはん～」というスローガンを掲 げ、「毎日朝食を食べる子10 0%」を目指した取り組みを 推進した。	R4	無	「早寝早起き朝ごはんに関するアン ケート調査」は、タブレット端末を利用 したWeb調査により実施した。朝の喫 食率は小学生で97%中学生は94% となった。	引き続き、令和4年度より実施した、市 内全ての小学4年生と中学2年生を対 象としたアンケート調査により、現状の 把握に努めていく。	
35	健康に関する相談体 制の充実	保健予防課		事業名:ゲートキーパー養成 講座 実施内容:自死(自殺)に傾く 人に気づき、耳を傾け、つな ぎ、見守ることを学ぶ。	R4	無	市民向けゲートキーパー養成研修5 回 新採用職員向けゲートキーパー養成 研修1回 企業・団体向けゲートキーパー養成研 修3回 市民向けゲートキーパーフォローア ップ研修1回等、市職員はじめ様々な分 野でゲートキーパーを養成することが できた。	引き続き取り組んでいく。	
36	健康に関する相談体 制の充実	保健予防課		事業名:包括相談会 実施内容:自死(自殺)は 様々な問題を抱えた末に起 こることを踏まえ、多職種連 携による相談会を行う。	R4	無	9月と3月の年2回開催し、庁内連携の もと自殺対策に取り組むことができ た。また、問題を抱える方たちを関係 機関につなげることができた。	引き続き取り組んでいく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
37	健康に関する相談体制の充実	保健予防課		事業名: 難病相談会 実施内容: 難病患者や家族 に対して療養に関する相談 会を行う。	R4	無	指定難病医療受給者証の集中更新時期(7月)に合わせて保健師による相談会を実施したことで、通常時よりも多くの相談を受けることができ、必要時には関係機関と連携を図ることができた。	引き続き取り組んでいく。	
38	健康に関する相談体制の充実	健康増進課		事業名: 禁煙サポート 実施内容: 禁煙希望者に対し、個人面接と呼気中一酸化炭素濃度測定、その後約3か月間禁煙指導を実施した。	R4	有	禁煙希望者に対し、個別に指導実施。禁煙に至らないケースもあったが、禁煙の重要性や禁煙方法を伝えることができた。	広報紙などで事業の周知を行い、引き続き取り組んでいく。	
39	健康に関する相談体制の充実	健康増進課		事業名: 保健衛生相談 実施内容: 生活習慣病の改善に向けた個別相談を実施した。	R4	有	「現在の生活の改善が分かった」など、管理栄養士、保健師が相談に対応し、幅広い健康相談を受けることができた。	引き続き取り組んでいく。	
40	健康に関する相談体制の充実	健康増進課		事業名: 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施(ハイリスクアプローチ) 実施内容: 75歳以上で健診結果より低栄養予防が必要な方と健診未受診等で健康状態不明な方に対し、フレイル、疾病予防、疾病の早期発見のため、それぞれ個別に文書通知と電話による保健指導を実施した。	R4	有	低栄養対象者には、個人目標を設定し、3~6か月間低栄養予防に取り組んでもらい、低栄養予防ができた。健康状態不明者については、健康状態を把握するとともに、健診受診勧奨や必要なサービスの紹介することができた。	引続き、対象者の生活状況を踏まえた上での指導や受診勧奨、他のサービスの紹介を行う。	
41	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	こども政策課	子育て支援課	事業名: 子育て支援センターにおける食育相談 実施内容: 市内4か所の子育て支援センターにおいて、栄養士相談を実施した。	R4	有	市内4か所の子育て支援センターにおいて、隔月1回の栄養士相談を実施し、毎月2か所で相談を受けられるように体制を整えた。	引き続き、担当課と連携をしながら、食に関する情報提供を行い、食育相談に取り組んでいきたい。	

通し番号	取組 ※リストから選択(該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度の課名 (変更なしの場合は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
42	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	こども育成相談課	健康増進課	事業名:乳幼児相談事業(乳幼児健康相談、すくすく7か月育児相談、のびのび2歳児歯と遊びと育児の相談) 実施内容:乳幼児の保健、栄養、育児の相談を実施した。	R4	無	予約制で相談に応じることにより、保護者の不安を軽減し、乳幼児の発達確認を行うことができた。	感染対策のため定員や実施方法を随時見直ししながら、引き続き取り組んでいく。	
43	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	こども育成相談課	健康増進課	事業名:妊婦健康診査 実施内容:妊婦健康診査の費用を助成し、妊婦の健康管理の推進を図った。	R4	無	産婦健康診査費用の助成を開始し、産褥期の心身の回復状況を確認し、必要時は産後ケア事業等の支援につなげることができた。	適切な時期に受診していただけるよう勧奨するとともに、産前産後の支援体制を強化できるよう引き続き取り組んでいく。	
44	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	こども育成相談課	健康増進課	事業名:乳幼児健康診査事業(4か月児健康診査、10～11か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳6か月児健康診査) 実施内容:乳幼児の身体測定及び発育・発達の確認等を行い、必要に応じて保健指導の実施、精密健診のための医療機関紹介を行った。	R4	無	乳児の健康診査について、新型コロナウイルス感染症罹患や濃厚接触者となった場合は実施期間を1か月延長することとした。幼児集団健診について、集団での受診ができない事業がある場合は個別健康診査を実施できた。	適切な時期に受診していただけるよう勧奨するとともに、幼児個別健診の実施について引き続き取り組んでいく。	
45	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	小和田公民館 健康増進課		事業名:こわだ乳幼児健康相談 実施内容:保健師、栄養士が栄養、発育、育児等の相談を実施	R4	無	対面での健康相談(予約制)を実施し、乳幼児の健康に関する相談体制の充実を図ることができた。		
46	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	松林公民館 健康増進課		事業名:乳幼児健康相談 実施内容:乳幼児の身長・体重計測と栄養相談等を実施	R4	無	不安な子育てを送っている保護者の相談場所となっている。また、公民館がどういう所か知ってもらう機会にもなる。	引き続き取り組んでいく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
47	妊娠期～乳幼児期の 健康管理体制の整備	松林公民館		事業名: Relaxままヨガ 実施内容: 子育てに追わ れるお母さんが抱っこによ る体のゆがみ等をヨガに よってリラックスして正す 講座を開催した。	R4	有	普段体を伸ばすことがないので、全体的に体を伸ばすことができ気持ち良かった 無理のない内容でリラックスしながらできた 自分一人ではなかなか体を動かさないので、気分転換になった 等、産後ママに無理なく運動を提供できた。	引き続き取り組んでいく。	
48	妊娠期～乳幼児期の 健康管理体制の整備	松林公民館		事業名: すまいりんぐママサロン(オンライン) 実施内容: 「骨盤底筋体操」 を中心とした体操を習得し 「産後の栄養学(管理栄養士 監修)」「妊娠・出産によるホル モンバランスの崩れ」など を学ぶ講座を開催した。	R4	有	Zoom開催のため、子どもがきになってしまった、等の意見も聞かれたが 凝り固まっている身体がほぐれていった。心身ともにリフレッシュできた。という意見もあり、自宅にいながら、運動する機会、相談する機会を提供できた。	オンラインではなく、対面の方が良いという声が多かったため、対面講座として取り組んでいく予定。	
49	妊娠期～乳幼児期の 健康管理体制の整備	南湖公民館		事業名: 乳幼児健康相談 実施内容: 保健師・栄養士 が、乳幼児の身体測定や栄養 ・発育発達等、育児相談を 行う。健康増進課との共催事業	R4	無	例年は奇数月に実施していた乳幼児の健康相談だが、今年度は、感染予防対策を行いながら、回数を減らしての実施となった。	リピーターを増やし、長期的に継続ができるようにしていく。	
50	子どもから高齢者ま での予防接種の実施	健康増進課		事業名: こども予防接種事業 実施内容: 感染の恐れのある 疾病等の発症・蔓延を予防 するため、個別予防接種を実施する。	R4	無	新型コロナウイルス感染症の流行により接種控えが懸念されたため、対象者が予防接種の機会を逃してしまうことがないように、ホームページで接種を遅らせないように周知した。	「こどもの健康だより」の発行や、日本脳炎ワクチン特例対象者及びMR2期対象者への個別通知を行うなど、引き続き周知を行う。	
51	子どもから高齢者ま での予防接種の実施	健康増進課		事業名: おとな予防接種事業 実施内容: 高齢者インフル エンザ、高齢者肺炎球菌、第5 期風しん、成人風しんの予防 接種を行う。	R4	無	前年よりもインフルエンザの感染者数が高い水準であったため、対象者が予防接種の機会を逃してしまうことがないように、接種期間を1か月延長した。	広報紙や「おとなの予防接種のお知らせ」の発行、高齢者肺炎球菌対象者への個別通知、第5期風しんクーポンの再一斉送付等により広く市民周知を図る。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
52	健康づくりのための 環境整備	教育施設課		事業名:学校体育施設の開放 実施内容:小・中学校の体育 施設の開放を実施した。	R4	無	学校施設開放を引き続き行うため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についての留意事項の周知や、施設利用の前に感染防止対策チェックリストを必ず確認してもらうなど、感染防止対策を徹底した上で事業継続していくための取り組みができた。	引き続き取り組んでいく。	
53	健康づくりのための 環境整備	鶴嶺公民館		事業名:卓球開放 実施内容:健康づくりに対する意識の醸成を目的に、毎月第2・第4日曜日に、自由に卓球を楽しめる場を提供した。	R4	有	小学生から80歳代まで幅広い世代が参加した。参加者に実施したアンケートで、「現在、健康づくりの行動をしていますか。これから健康づくりをしようと思いますか」という設問に対し、90%以上が「している・しようと思う」という回答があり、自身の健康に対する意識の醸成を図ることができた。	今後も、健康づくりの場を提供する事業として継続して開催する。	
54	健康づくりのための 環境整備	香川公民館		事業名:卓球開放 実施内容:卓球を通して健康づくり、交流の場とする。	R4	有	「今後も卓球開放に参加してみたい」方が96.2%であり、継続実施の必要性を感じる。	引き続き実施していく。	

【施策2】【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防対策の推進

【行政の主な取組】

- ・健康診断等の実施
- ・かかりつけ医の推進
- ・健康づくりの体制整備

通し番号	取組 ※リストから選択(該当ない場合はその他)	担当課	令和4年度の課名 (変更なしの場合は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
55	健康診断等の実施	保険年金課		事業名:特定健康診査・特定保健指導 実施内容:国民健康保険加入者を対象に生活習慣病や重症化予防を目的として、特定健康診査・特定保健指導を行う。	R4	有	通知及び電話による受診・利用勧奨を行った。受診勧奨は対象者の年齢・受診歴によって、はがきの内容を変更した。利用勧奨は通知文を見やすくし、タイムリーに通知・電話勧奨することで、利用者増に繋がった。また、保健指導は利用者の反応を見て、指導内容等を変更した。そのため、アンケート結果より、ほとんどの利用者が指導内容に満足していた。	引き続き通知や電話により、受診・利用勧奨を行っていく。また、令和5年度は健診結果説明会を実施する予定で、継続受診や保健指導の利用勧奨にも繋げていく。	特定健診実施率32.1%、特定保健指導終了者数(初回)130名(R5.3.23暫定値)
56	健康診断等の実施	保育課		事業名:健康診査等の実施 実施内容:年2回、新入園児の健康診査を実施した。	R4	無	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に基づき、児童の健康診査を実施することができた。	引き続き法に基づく健康診査を実施する。	
57	健康診断等の実施	保健予防課		事業名:特定感染症検査・相談事業 実施内容:エイズ及び性感染症対策として、HIV即日検査及びウイルス性肝炎検査を行う。	R4	無	毎月1回保健所で実施しているHIV即日検査及びウイルス性肝炎検査について、広報誌等で周知し、希望者に対して実施することができた。	引き続き取り組む。	
58	健康診断等の実施	保健予防課		事業名:風しん抗体検査事業 実施内容:対象者に対して無料で風しん抗体検査を行う。	R4	無	妊婦周り等の対象者及び特定年齢の男性に対して、委託医療機関で風しん抗体検査が無料で受検できることを広報誌等で案内したことで、市民に対して風しん抗体検査への周知徹底が図れた。	引き続き取り組む。対象の特定年齢の男性に対しては、個別に受診券を送付する。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
59	健康診断等の実施	健康増進課		事業名:健康診査事業  実施内容:心身の健康状態を自覚し、健康の保持増進を図るため、後期高齢者医療保険加入者及び40歳以上の生活保護受給者を対象者とし、9月から11月まで健康診査を実施した。	R4	無	対象者に個別通知し、受診勧奨を行った。がん検診と同時受診できる実施期間、実施医療機関を設けるとともに、追加検診項目について、実施基準を設けず、受診者全員に実施することができた。	個別受診勧奨、同時受診機会設定等について、継続して実施するとともに、受診率向上できるように工夫する。	
60	健康診断等の実施	健康増進課		事業名:肝炎ウイルス検診事業  実施内容:肝炎による健康被害を回避し、または症状を軽減し、進行を遅延させることを目的とし、40歳以上を対象に肝炎ウイルス検診を実施した。	R4	無	節目年齢である40歳の市民に自己負担金が無料となる受診券を個別送付し、受診勧奨を行うことができた。また、陽性者への精検結果照会を開始し、PHRIに対応できる体制にした。	引き続き、40歳の市民へ個別受診勧奨を行い、周知を実施していく。	
61	健康診断等の実施	健康増進課		事業名:がん検診事業  実施内容:がんの予防及び早期発見、早期治療を推進することによりがんの死亡率を減少させることを目的とし、施設検診及び集団検診を実施した。	R4	無	対象者に個別通知し、受診勧奨を行った。国の指針に基づき、結果基準および精検者対象等を統一させ、精度管理を徹底した。また、集団検診の申込受付についてHPの申込フォームからの受付を開始し、検診を実施することができた。また、RPAを導入し、効率的に受診券を発行できるよう工夫を行った。	引き続き検診対象者への個別受診勧奨を行うとともに、受診券の再発行等の電子申請を開始する。HPやメール配信等を活用しがん検診の周知・受診率向上に努める。	
62	健康診断等の実施	学務課		事業名:健康診査等事業  実施内容:学校保健安全法に基づく児童・生徒の健康診断を実施した。	R4	無	疾病の予防措置や受診の指示等、健康状態に応じた適切な保健指導を行うことができた。	引き続き、学校保健安全法に基づき、健康診査を行う中で、児童・生徒に対する適切な保健指導を行います。	



通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
63	その他	香川公民館		事業名:現役世代のための がん予防セミナー  実施内容:現役世代とその家 族を対象にがん予防のため のセミナーを実施した。	R4	有	ほとんどの参加者が今回のセミナー は「とても役に立った」「がん告知をさ れた時何をすべきか理解できた」と応 えた。また、質問も活発でありニーズ を捉えた講座であった。参加者は60代 以上が半分をしめたが、働き盛りの40 代、50代の参加を増やしたい。	今回は対象を現役世代とその家族に したが、今後は個人向けと企業向けの 2本立てにしていくことも検討したい。	

## 【施策1】【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進

## 【行政の主な取組】

- ・歯と口に関するイベントや教室、学校教育などを通じた普及啓発
- ・歯と口に関する相談体制の充実

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
1	歯と口に関するイベントや教室	高齢福祉課	高齢福祉介護課	事業名:フレイルチェック 実施内容:早期に虚弱の兆候に気づき、予防するため、簡易的なチェックを実施した。	R4	無	高齢者自身が自分でフレイル度を把握し、その改善や維持に向け取り組むべきことが分かるため、参加者のモチベーションは高い。令和4年度は、感染対策のため一部内容を中止・変更して実施した。年間8回実施し、計66名の参加があった。	感染対策の観点から、測定内容を一部中止・変更しているため、感染状況に応じつつ、実施内容の見直しを行っていく。	
2	歯と口に関するイベントや教室	高齢福祉課	高齢福祉介護課	事業名:地区組織支援活動事業 実施内容:地区社会福祉協議会等が開催する高齢者事業において、保健師等が健康相談や健康教室を行い、介護予防に関する知識の普及啓発と地区組織の高齢者福祉事業を支援した。	R4	無	地区社協等の担当者と相談しながら、血圧測定やミニ健康講座を実施し、介護予防に関する普及啓発と高齢者福祉事業の支援ができた。(ミニ健康講座のテーマはちがさき体操、口腔体操等)	今後も地域の関係者からの依頼により継続して実施する。	
3	歯と口に関するイベントや教室	高齢福祉課	高齢福祉介護課	事業名:介護予防講演会(歯科講演会) 実施内容:茅ヶ崎歯科医師会に委託し、歯科医師5名による講演会を実施した。	R4	無	講演会では、社会参加と食と運動のバランスが崩れ未病に陥る恐れがあることからオーラルフレイルを予防することで社会性の改善につなげる解説を行った。また、参加者の口腔機能を測定し可視化し基準値との比較を行った。	今後も茅ヶ崎歯科医師会に依頼し継続して実施していく予定。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
4	歯と口に関するイベントや教室	高齢福祉課	高齢福祉介護課	事業名:介護予防講演会(転倒予防教室) 実施内容:茅ヶ崎歯科医師会に委託し、5会場で計6回講演会を実施した。	R4	無	転倒予防教室の参加者に対してオーラルフレイル等の講演会を行った。1回あたり、10~20分程度で実施し、のべ134名の参加があった。	今後も茅ヶ崎歯科医師会に依頼し継続して実施していく予定。	
5	歯と口に関するイベントや教室	こども育成相談課	健康増進課	事業名:1歳児の食事と歯の教室 実施内容:1歳児の生活習慣や口腔衛生、食事、遊び等に関する知識の普及を行った。	R4	有	離乳完了期の食事の進め方や口腔ケア、生活リズムに関する知識を普及することができた。	引き続き、歯と口腔の健康づくりの重要性について普及啓発を実施する。	
6	歯と口に関するイベントや教室	健康増進課		事業名:歯と口の健康週間イベント「歯っぴいデー」 実施内容:歯科保健に関する普及啓発のため、講演会や歯科医師による個別相談、くち体操、骨密度測定など市民参加のイベントを実施した。	R4	有	感染症対策のため、予約制にて実施。参加者75名。アンケートでは「とても満足」「満足」に56名の回答を得られた。「勉強になった」「また来たい」等の意見があり、幼児から高齢者まで幅広い世代に歯科保健に関する普及啓発ができた。	感染症の状況により、イベント規模を拡大して普及啓発をしていく。	
7	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	健康増進課		事業名:歯と口の健康週間の啓発 実施内容:広報紙やサイネージ、展示、ラジオでの歯周病や歯間部清掃用具、かかりつけ歯科医を持つことに関する普及啓発を実施した。	R4	無	歯周病や歯間部清掃用具、かかりつけ歯科医をもつこと等について周知することができた。	引き続き、歯と口腔の健康づくりの重要性について普及啓発を実施する。	
8	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	地域保健課		事業名:8020運動推進員育成事業 実施内容:オーラルフレイル予防対策を普及推進する歯及び口腔のボランティアの育成や活動支援としての研修を行う。	R4	有	普及啓発を行うボランティアへ育成及び活動支援として書面研修を行った。口腔の健康づくりについて知識の習得が図られた。	引き続き取り組んでいく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
9	歯と口に関する普及 啓発(学校教育などを 含む)	学務課		事業名:歯の衛生に関する 図画・ポスター及び歯科保健 啓発標語  実施内容:歯科疾患の増加 を踏まえ、予防等の啓発を図 るため歯の衛生に関する図 画・ポスター並びに標語につ いて募集を行った。	R4	無	応募のあった作品の中から地区審査 会による選考・県へ推薦を行うこと により学校歯科保健の向上を図ることが できた。	県の取り組みに合わせ、引き続き、作 品募集を実施する。また、寒川町と協 力のもと、地区代表作品に選出された 作品について、巡回展示を開催するこ とで、更なる普及啓発を実施する。	
10	歯と口に関する相談 体制の整備	保育課		事業名:嘱託歯科医の設置  実施内容:嘱託歯科医を設 置することで、検診の実施 と、相談体制の整備を行う。	R4	無	嘱託歯科医を設置し、歯科診断や歯 や口に関する相談体制の整備を行う ことができた。	引き続き、嘱託歯科医と連携をとり、 相談体制の充実を図っていく。	
11	歯と口に関する相談 体制の整備	地域保健課		事業名:在宅歯科衛生士活 動支援事業  実施内容:歯科保健事業従 事者等に対する研修を行い、 資質の向上、地域における 歯科保健指導内容の充実及 び標準化を図る。	R4	有	定期的に連絡会を開催し情報の共有 等を行った。新型コロナ感染症対策と して、Webを活用した研修や書面によ る情報交換を実施した。歯科保健指 導のスキルの向上や標準化が図られ た。	引き続き取り組んでいく。	
12	その他	保険年金課		事業名:歯と口腔の健康づく り事業 実施内容:令和4年度は特定 保健指導での歯科講座、40 歳の国保加入者向け歯周病 予防事業(歯科啓発はがきの 送付、歯科講座・相談)を 実施した。	R4	有	特定保健指導での歯科講座は2回開 催し、参加者の多数が歯周病予防へ の意識改善に繋がる結果となった。 歯科啓発はがきは40歳の対象者37 9名に送付した。40歳向けの歯科講 座・相談は、平日ということもあり、参 加申込がなかった。	令和5年度は健診結果説明会等、被 保険者が多く集まる場で、歯と口腔の 健康づくりに関する啓発事業を実施予 定である。	

【施策2】【二次予防】歯科口腔保健対策の推進

【行政の主な取組】

- ・歯科健康診査等の実施
- ・かかりつけ歯科医の推進
- ・歯科保健の体制整備

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場合 は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
13	歯科健康診査等の実施	こども育成 相談課	健康増進課	事業名: 幼児歯科健康診査 事業(1歳6か月児歯科健康 診査、3歳6か月児歯科健康 診査) 実施内容: 幼児期における口 腔内の状況を確認し、う蝕の 早期発見と予防等に関する 指導を行った。	R4	無	個別に案内を送付し、健診の受診勧 奨を行った。また集団健診に來られ ない人には個別健診が実施できる状 況を整えることができた。	引き続き、集団健診の受診勧奨をす るとともに、集団健診に來られない 事情がある方に、個別健診を案内し ていく。	
14	歯科健康診査等の実施	保育課		事業名: 嘱託歯科医による定 期的な歯科検診の実施 実施内容: 嘱託歯科医を設 置し、定期的な歯科検診を 行う。	R4	無	在園児に対し、定期的な歯科検診を 行うことができた。	引き続き、在園児に対して定期的な 歯科検診を実施する。	
15	歯科健康診査等の実施	地域保健課		事業名: 重度う蝕ハイリスク 幼児予防対策事業 実施内容: 口腔内診査、歯科 保健指導、フッ化物局所応用 によるう蝕予防処置等を継続 的に行い、必要に応じて保健 師・栄養士等による総合的な 保健指導・育児支援を行う。	R4	有	新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じ ながら、歯科検診・相談事業を実施し た。う蝕発生等のリスクを下げる歯科 保健行動につながった。	引き続き取り組んでいく。	

通し 番号	取組 ※リストから選択(該当ない 場合はその他)	担当課	令和4年度 の課名 (変更なしの場 合は記載不 要)	事業名と実施内容	年度	実施内容に対する評価		今後の予定	備考
						参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)		
16	歯科健康診査等の実施	地域保健課		事業名：障害児者等歯科保健事業 実施内容：口腔内診査、歯科保健指導、フッ化物局所応用によるう蝕予防処置等及び摂食機能発達支援を継続的に行い、保健師・栄養士等と共に、療育等の一環としての支援を行う。	R4	有	新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら、歯科検診・相談・摂食機能発達支援等を実施した。う蝕発生等のリスクを下げる歯科保健行動やQOLの向上につながった	引き続き取り組んでいく。	
17	歯科健康診査等の実施	健康増進課		事業名：成人歯科健康診査 実施内容：口腔内の健康を保つため、歯科健康診査を実施した。	R4	無	国の指針およびPHRに対応できるよう、問診票、登録データの内容、精検者追跡調査等の運用を大幅に変更した。システム改修を行い、より効率的に受診データを作成できるようにした。また、対象者に受診券を個別送付し、受診勧奨を行うことができた。	成人歯科歯周病検診と名称変更をさせ、国が指定している対象者がより受けやすくなるよう、対象者を絞り、受診料を令和4年度の半額の500円に引き下げ、引き続き、検診対象者への個別通知を送り、受診勧奨をしていく。	
18	歯科健康診査等の実施	学務課		事業名：歯科健康診査 実施内容：学校保健安全法に基づく児童生徒の健康診断を実施した。	R4	無	疾病の予防措置や受診の指示等、健康状態に応じた適切な保健指導を行うことができた。	引続き、学校保健安全法に基づき、健康診査を行う中で、児童・生徒に対する適切な保健指導を行う。	
19	歯科保健の体制整備	地域保健課		事業名：歯科保健推進会議 実施内容：関係機関、関係団体と地域の歯科保健の課題の共有や情報交換を行い、効果的かつ円滑な歯科保健の推進を図る。	R4	有	書面による会議を開催し情報及び意見交換を行った。地域の歯科保健の推進について共有が深まった。	引き続き取り組んでいく。	
20	歯科健康診査等の実施	健康増進課		事業名：口腔がん検診 実施内容：口腔がんや前がん病変を早期発見することを目的に実施した。	R4	無	新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら、歯科医師の口腔がん発見にかかる知識・技術の向上を図ることができた。	引き続き、茅ヶ崎歯科医師会と連携し、取り組んでいく。	